

若者の地方体験交流 募集概要

びほろちょう
北海道美幌町 (人口 : 18,501 人)

体験種目 : 農林漁業体験



(体験内容等)

・農業体験 (収穫体験、畑や農業機械の見学、解説、農家さんとの交流)
※多種多彩な農畜産物がある美幌町農業は時期や希望に応じた農業体験メニューをオーダーメイド的にご提供する体制

(受入期間) 通年

(最寄りの交通機関・所要時間)

女満別空港より車で 15 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 問わない
- 応募締切 応談
- 費用負担 応談
- 宿泊施設 ホームステイ、青少年教育施設
- 食 事 体験内容によっては昼食有。(宿泊施設では朝食を提供) ※いずれも有料
- そ の 他

(担当者から一言)

受入農家さんが農業体験や農村暮らしのひとときを提供し、食や文化、人と人とのつながりを感じてもらう。そんな貴重な時間を互いに共有することを心掛けています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名: 経済部 みらい農業センター ぐらゐ ひろし
TEL : 0152-75-2324 (直通) E-mail: miraik@town.bihoro.hokkaido.jp
URL : <https://furusato.jp/facility/2654/>



若者の地方体験交流 募集概要

しかおいちょう
北海道鹿追町（人口：5,234人）

体験種目：農林漁業体験・就業体験



（体験内容等）

- 酪農研修（1年間、4～3月）：搾乳や乳牛の飼養管理などの研修
- 畑作研修（7か月、4～10月）：いも・豆・ビートなどの栽培管理と収穫、出荷などの研修

（受入期間）酪農研修（1年間、4～3月）、畑作研修（7か月、4～10月）

（最寄りの交通機関・所要時間）

とち帯広空港から車で約1時間

J R札幌駅～J R新得駅 約2時間30分 J R新得駅から車で20分

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 ①鹿追町の農業や商工業に対して意欲をもって研修や実習等に取り組むことができる満18歳以上で心身ともに健康である方（就学中の者は除く）、②普通運転免許を有していること
- 応募締切 随時（ホームページをご確認ください）
- 費用負担 来町及び帰省に係る経費、食費・光熱水費、物財費40,000円/月
- 宿泊施設 専用研修滞在施設有り（無料）
- 食 事 自炊（自己負担）
- そ の 他 地元青年団体等との各種研修、交流事業の実施

（担当者から一言）

大自然あふれる北海道十勝の「鹿追町」で、あたたかい仲間に囲まれ、農業研修、地元の青年たちとの交流事業に参加してみませんか？

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 北海道鹿追町役場 農業振興課（担当：桜庭、佐藤）
TEL 0156-69-7122 E-mail ホームページ内のお問合せフォームから
URL：<http://www.tokachi.or.jp/puremalt>



あおもりで2泊3日の農作業を体験しませんか



（体験内容等）

短期就農体験モニター事業

- 青森市農業振興センターの農場で、トマトやピーマンのほか様々な野菜類の植付け～収穫などの農作業体験
- 青森市内の農家で、りんごなどの栽培にかかる各種作業の体験

（受入期間） 5月～10月

（最寄りの交通機関・所要時間）

新青森駅→（車で約30分）→農業振興センターまたは市内農家
※新青森駅から体験場所まで送迎します。

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 青森県外在住で、移住や就農に興味のあるかた（各月4名まで）
- 応募締切 体験希望日の2週間前まで
- 費用負担 青森市までの交通費や食費などは自己負担（宿泊費は青森市が負担）
- 宿泊施設 青森市が指定した宿泊施設
- 食 事 各自
- そ の 他 詳しくは、青森市HPをご覧ください。（4月以降に掲載予定）

（担当者から一言）

青森市では、移住して農業を始めたい方を支援します。青森市には、農業研修を行うための施設があり、スタッフによる作物栽培の基礎講習から実技研修、就農に関するアドバイスなど、農業を始めたいかたを全面的にサポートします。
農業に興味のあるかたは、お気軽に短期就農体験モニター事業に参加してみませんか。手ごたえを掴んだら次の段階へステップアップするための支援プログラムも用意しています。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 青森市 農林水産部 農業政策課

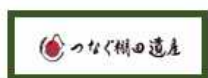
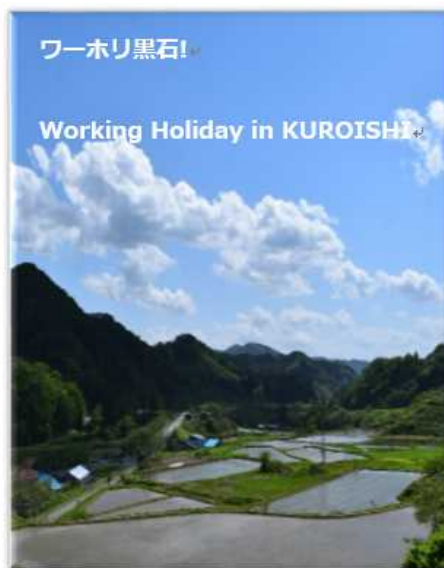
TEL:0172-62-1156 FAX:0172-62-9369 E-mail: nogyo-seisaku@city.aomori.aomori.jp

URL：※4月以降に掲載予定

若者の地方体験交流 募集概要

くろいしし
青森県黒石市（人口：31,962人）

体験種目：地域づくり活動
農林漁業体験



（体験内容等）

農作業：りんごの収穫、高冷地野菜の収穫等 観光体験：大川原の火流し、黒石よさレ、黒石ねぶたまつり

（受入期間）

7月～10月末予定

（最寄りの交通機関・所要時間）

列車：弘南鉄道黒石駅（東京駅から約4時間）

飛行機：青森空港（羽田空港から約1時間20分）

自動車：東北自動車黒石I.C（東北自動車道川口JCTから約650km）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 県外在住の大学生
- 応募締切 ＊募集定員になり次第締め切らせて頂きます。
- 費用負担 黒石市役所までの交通費は自己負担
- 宿泊施設 事業指定の宿泊施設（宿泊費用は半額助成）
農家宿泊実習型（単位取得型は参加者負担なし）
- 食 事 ワーホリ黒石型：自己負担、農家宿泊実習型：参加者負担なし
- そ の 他 作業ができる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途ご連絡します。

（担当者から一言）

黒石市に滞在し、農業体験を通じて、地域の人たちとの交流や伝統のお祭りを体験して頂き、豊かな自然や美しい景観に囲まれ、「米とりんごといで湯のまち」を堪能し、ひとりひとりにあったプランを作成し、また来たい黒石を紹介する事業内容となっておりますので心よりお待ちしております。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 黒石市農林部農林課六次産業化推進係
〒036-0396 青森県黒石市大字市ノ町1番地1号 TEL：0172-52-2111（内線 654.655）
FAX：0172-53-1839 E-mail kuro-rokujika@city.kuroishi.jp

にんにく生産量日本一の十和田市で 農業体験をしませんか



(体験内容等)

- ・にんにく、ながいも、ごぼう、長ねぎ等の作物の植付け・収穫などの農作業体験
- ・バラ焼き、すいとん等の郷土料理体験
- ・農家民泊

(受入期間) 随時

(最寄りの交通機関・所要時間)

七戸十和田駅(東北新幹線) - 十和田市中央バス停(十和田観光電鉄株) - 受入農家へ
(30分) (タクシー等)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 無し
- 応募締切 随時
- 費用負担 体験料金・要相談(例: 1泊2日、3食(昼・夕・朝)、農業体験(半日) 7,800円)
現地までの交通費: 自己負担
- 宿泊施設 農家民泊
- 食 事 食事体験(共同調理)として提供
- その他

(担当者から一言)

当協議会は、食の大切さと心と心のふれあいを実感できる交流を実施しています。
野菜を育てる現場の作業や農家の皆さんとの団らんを通じて、ここでしかできない体験をしてみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 十和田農業体験連絡協議会 事務局 高屋繁雄(たかやしげお)
TEL 080-8206-5608
URL : <https://www.city.towada.lg.jp/sangyo/shokusan/nougyoutaiken.html>
: <https://towada-farming.com/>



若者の地方体験交流 募集概要

ふじさきまち
青森県藤崎町 (人口 : 14,573 人)

体験種目 : 地域づくり活動
暮らし・イベント体験
農林漁業体験



ローカルのしあわせ探し体験

おためし地域おこし協力隊 2泊3日

地域おこし協力隊インターン 1ヶ月

Trip? or Journey?



(体験内容等)

- ぐるっとふじさき案内ツアー ○まちあるきガイドによるおさんぽツアー ○郷土料理づくり ○農地・農作業体験
- 地域おこし協力隊との地域 PR 活動 (媒体創作やメディア発信等) ○移住定住コーディネーターとの住宅物件見学
- 地域活性化起業人との面白企画会議とプロトタイプング ○地域商社 (食産業振興拠点・直売所) とのコラボ活動
- 体験活動の振り返りワークショップ

※以上は全て予定です。詳細は開催時期が近くなってからあらためてご確認ください。

(受入期間)

- 地域おこし協力隊インターン 夏期 8～9月頃 1ヶ月
- おためし地域おこし協力隊 冬期 12～2月頃 2泊3日

※現段階でのおおよその目安と予定です。詳細は時期が近くなってからあらためてご確認ください。

(最寄りの交通機関・所要時間)

- 自動車アクセス 青森空港より自動車約 30 分 / 東北新幹線新青森駅より自動車約 40 分
- 鉄道アクセス 新青森駅～北常盤駅 28 分～藤崎駅 最短 10 分 (乗り継ぎにより所要時間が変わります)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生以上の成人、男女・居住地域問わず、インターン参加者は自動車免許所有者優先 (予定)
- 応募締切 未定 (開催時期が近くなってからあらためてご確認ください。)
- 費用負担 参加費無料、ただし現地までの交通費は自己負担
- 宿泊施設 農家民泊施設等、ただし自らホテル等を確保することも可能
- 食 事 調理体験や交流食事会の負担はなし、宿泊施設に朝食込み (予定)、その他は自己負担
- そ の 他 インターン参加者には活動に要する経費について一部助成あり (1 日あたり上限 12,000 円)

(担当者から一言)

藤崎町は青森県の西側津軽地方中央に位置する農業を主産業としたまちです。りんごの王様と称される「ふじ」の発祥の地であり、国産にんにく生産量 1 位の青森県のなかでもトップクラスの品質を誇る「ときわにんにく」の産地です。古くから交通の要衝として発達してきた歴史があり、今日のモータリゼーションが発達した環境でも周辺各市へのアクセスがよいために、通勤通学の拠点としての利便性をもっています。

2021 年に街の幸福度自治体ランキング東北 1 位となるなど、住む人から高い評価を受けているといった強みをもつ一方で、自治体としての知名度がないために将来住みたいまちとしての外部訴求ができていないという大きな課題があります。この住みよい田舎を実際に体験して、そこにある幸せについて考えてみましょう。そしてそれを現役の地域おこし人材と協力して情報発信してください。多様な視点から見える藤崎町の良さについて、一緒にプロモーションしていきましょう！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 青森県藤崎町 経営戦略課 三浦宏康
TEL : 0172-88-8236 E-mail : senryaku@town.fujisaki.lg.jp
URL : <http://www.town.fujisaki.lg.jp> (藤崎町ホームページ)

若者の地方体験交流 募集概要

くじし
岩手県久慈市 (人口 : 34,094 人)

体験種目 : 農林漁業体験
暮らし・イベント体験
その他



久慈市の体験教育旅行
こころの体験



(体験内容等)

- ・自然体験…大自然を活用したアクティブな体験
- ・生活文化体験…伝統的な農山漁村の暮らしを体験
- ・農林漁業体験…第一次産業などの地域の産業を体験
- ・農林漁家民泊体験…地域の方々とのふれあいを体験
- ・企業訪問…久慈市の企業を訪問

(受入期間) 2泊3日～1週間程度(通年)

(最寄りの交通機関・所要時間)

受入時本部の平庭山荘まで

路線バス(白樺号)…盛岡駅から約2時間・いわて沼宮内駅から約1時間

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 特になし
- 応募締切 特になし、随時受付
- 費用負担 体験料 : 2,500 円(税抜き)、現地までの交通費 : 自己負担
- 宿泊施設 平庭山荘(連携受入)又は民泊体験 : 1泊2食付き 7,000 円(税抜き)
- 食 事 自己負担、民泊体験は共同調理

(担当者から一言)

久慈市では、山里海の地域資源を活かした体験プログラムを実施しています。

地元の一般家庭に民泊することによってコミュニケーションの向上を促します。また、高齢化が進んでいるため第一次産業などの体験を行うことで、手伝いの一環となりボランティア活動にもつながります。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名

一般社団法人久慈市ふるさと体験学習協会 事務局員 菊池 一弘(きくち かずひろ)

TEL : 0194-75-3005

E-mail : info@kuji-taiken.jp

URL : <https://www.kuji-taiken.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

とおのし
岩手県遠野市（人口：約 2 万 5 千人）

体験種目：地域づくり活動
農林漁業体験



岩手県遠野を第 2 のふるさととして楽しめるようなツーリズム体験・研究してみませんか？



（体験内容等）

- 遠野型グリーン・ツーリズムの農泊やサイクリングツアー、まちあるき、収穫体験などの各種体験への参加
- 地域住民や移住者との交流や体験を通じたヒアリングや研究論文の素材提供
- 遠野型グリーン・ツーリズムのコンテンツ造成のサポート
- その他

（受入期間） ※通年でご相談に応じます。1 回 2 泊 3 日以上

（最寄りの交通機関・所要時間）

東京駅から東北新幹線新花巻駅 乗り換え JR 釜石線新花巻駅から遠野駅（約 4 時間程度）
遠野駅から徒歩 3 分 遠野旅の産地直売所（遠野市遠野町 28-5）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 遠野のまちづくりに興味のある
- 応募締切 年間を通じて相談に応じます。実施の 10 日前にはご相談ください。
- 費用負担 宿泊費（1 泊 2 食 8,800 円～）、体験料、食費、交通費、コーディネーター費：自己負担
- 宿泊施設 市内農家民宿
- 食 事 農家民宿にて提供（宿泊費に含む）
- そ の 他 必要な持ち物は内容によって別途ご連絡します。

（担当者から一言）

遠野のグリーン・ツーリズムは 20 年来、遠野のありのままの暮らしぶりを楽しめるように「農家民宿」という宿泊拠点を 20 軒程用意しております。また、近年のちょっと変わったまちの中での体験、里山でのサイクリングツーリズムなどを実施しています。そのような遠野の旬の旅のコンテンツと一緒に楽しんでくれる方々を募集しています。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 NPO 法人遠野山・里・暮らしネットワーク 田村隆雅
TEL 0198-62-0601 E-mail art-life@tonotv.com
URL : <http://www.tonotv.com/members/yamasatonet/>



農泊や体験コンテンツは ↑

若者の地方体験交流 募集概要

きたあきた し
秋田県北秋田市 (人口: 30,061 人)

体験種目: 就業体験
農林魚業体験、暮らし・イベント体験

四季を彩るたくさんの風景と
文化・歴史が色濃く残るまち
春夏秋冬それぞれが楽しい北秋田!



(体験内容等)

- 暮らし体験 (22 メニュー) …農業や林業、鉄道体験などを通じて、豊かな自然や地域の生活を楽しむプラン
- 仕事体験 (24 メニュー) …地域の企業で実際に就労体験をして、移住後の仕事について考えるプラン

(受入期間) 随時募集 (1泊2日以上。ただし、先約がある場合は調整いたします。)

(最寄りの交通機関・所要時間)

- 飛行機:羽田空港-(約70分)-大館能代空港-(リムジンバス約15分)-市民ふれあいプラザ-(徒歩約3分)-市役所
- 鉄道:東京駅-(秋田新幹線約4時間)-秋田駅-(JR奥羽本線約1時間30分)-鷹ノ巣駅-(徒歩約8分)-市役所
東京駅-(秋田新幹線約3時間)-角館駅-(秋田内陸線約2時間30分)-鷹巣駅-(徒歩約8分)-市役所
- 高速バス:池袋駅-(ジレット号約9時間40分)-鷹巣(いこく鷹巣SC前)-(徒歩約15分)-市役所

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 現在の居住地が秋田県外(出身は問わない)で地方移住をお考えで、本市に興味のある方。
20歳未満の方は保護者の同意が必要となります。
- 応募締切 体験を希望する初日の15日前まで。指定の参加申込書等に必要事項を記載のうえ、下記担当部署まで郵送又はメールでお申込みください。ただし、先約がある場合は調整いたします。
- 費用負担 現地までの交通費、体験費、宿泊費、食事代などは自己負担。ただし、1世帯あたり5万円を上限に助成します。
- 宿泊施設 (1)北秋田市移住定住ネットワークセンター(移住体験用住宅、バリアフリー対応施設あり)
(2)市内ホテル・旅館
- 食事 希望に沿った体験プログラムを事前に作成しますので、プログラム掲載の昼食や夕食はアテンドしますが、アテンド外の朝食等は宿泊先が提供するものとなります。ただし、上記(1)は自炊となりますので食材の持込が必要です。
- その他 選択された体験内容にあった服装や装備をご用意ください。事前に準備いただくものをご連絡します。

(担当者から一言)

豊かな自然を有しながら、市内には大館能代空港があり、羽田空港から70分でアクセスできる首都圏に近い地域です。山とともに生きるマタギの文化、縄文遺跡、森吉山の高山植物など。歴史や伝統、自然といった魅力がギュッと詰まった北秋田の暮らしを体験してみませんか?まずはお気軽にお問い合わせください!

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 秋田県北秋田市 総務部総合政策課移住・定住支援室
佐藤、高橋、松尾

TEL 0186-62-8002 E-mail iju@city.kitaakita.akita.jp

URL: <https://www.city.kitaakita.akita.jp/genre/teiju>



若者の地方体験交流 募集概要

きたかたし
福島県喜多方市（人口：44,029 人）

体験種目：農林漁業体験



喜多方ワーキング・ホリデー Working Holiday KITAKATA

蔵とラーメンのまち喜多方
市で
ありのままの農家生活を
体験してみませんか？



（体験内容等）

- ・農家民泊及び農業体験
- ・農業体験は、季節や希望により体験内容を決定

（受入期間） 原則 2 泊 3 日以上 1 週間以内

（最寄りの交通機関・所要時間）

J R 磐越西線 喜多方駅から徒歩 15 分

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 農作業に真面目に取り組める方
- 応募締切 随時受付※指定の参加申込書を下記担当へ郵送（FAX、メール）してください。
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担、宿泊費・食事代：原則負担なし
- 宿泊施設 農家民泊
- 食 事 受入農家から提供
- そ の 他 詳しくは市ホームページをご覧ください。

（担当者から一言）

福島県の北西部、会津盆地の北部に位置する豊かな自然に囲まれた喜多方市。全国区の知名度がある喜多方ラーメンをはじめとして、絶品のそば、11 蔵元がある日本酒、アスパラガスやお米といったおいしい食べ物がたくさんあります。しだれ桜やひまわりなど、季節の花々がみなさんをお出迎えします。ありのままの農家生活を体験して、喜多方暮らしを満喫してください。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 喜多方市・地域振興課・小林浩紀

TEL 0241-24-5306

E-mail chiiki@city.kitakata.fukushima.jp

URL : <https://www.city.kitakata.fukushima.jp/site/iju-info/120.html>



若者の地方体験交流 募集概要

しょうわむら
福島県昭和村 (人口：1,169 人)

体験種目：農林漁業体験



四季の移り変わりを日々素肌で感じながら、からむし織を通じた昭和村の暮らしを体験してみませんか。



(体験内容等)

からむし (栽培から織りまでの一連の工程)、山村生活体験

(受入期間) 5月～3月までの約11カ月間。

(最寄りの交通機関・所要時間)

○(電車、バス)浅草(東武鉄道「リバティ会津」)～会津田島(バス)～昭和村 ※その他ルート有

○(車)東京～西那須野塩原 I.C.～南会津町～昭和村

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 満18歳以上、からむし織と山村生活に関心がある方、心身ともに健康な方
- 応募締切 希望する年度の前年10月～応募。下記HPからお申し込みください。
URL : <https://www.vill.showa.fukushima.jp/procedure/2230/>
- 費用負担 研修費無料(光熱水費、燃料費(灯油等)については村が負担します。)
- 宿泊施設 体験中の宿泊は、原則村有施設での共同生活(個室)となります。
- 食 事 自炊。食費は体験生の自己負担となります。
- その他 体験期間中は、村内外の各種行事に積極的に参加していただきます。

(担当者から一言)

からむし織の一連の工程と山村生活を通じて、村人との交流を深め、昭和村の生活文化を知っていただくことを目的としています。

四季の移り変わりを日々素肌で感じながら、からむし織を通じた昭和村の暮らしを体験してみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署 福島県昭和村 総務課からむし振興室

TEL 0241-57-2116 E-mail karamushi@vill.showa.fukushima.jp

昭和村 HP : <http://www.vill.showa.fukushima.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

ふるどのまち
福島県古殿町 (人口：4,853 人)

体験種目：就業体験・農林漁業体験



(体験内容等)

- 農林業体験 町内の農家や林業家での農林業体験。
- 就業体験 町内酒造での就業体験。
- ※体験内容は時期により異なります。

(受入期間) 2泊3日程度 (ご相談ください)

(最寄りの交通機関・所要時間)

J R東北新幹線 新白河駅 (東京駅からは約1時間30分) (駅から当町までの送迎は無料で行います)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 農林業体験、就業体験、UIターンに興味のある大学(院)生
- 応募締切 随時 (ご相談ください)
- 費用負担 ①現地までの交通費と食事代：自己負担 ②参加費・宿泊費：無料
- 宿泊施設 町古民家施設
- 食 事 自炊
- そ の 他 動きやすい服装でお越しください。

(担当者から一言)

福島県の南東部に位置する自然豊かな古殿町。歴史や伝統、人の魅力がギュッと詰まった小さな田舎町です。
農業や林業に興味のある方、酒造りに興味のある方、就業前に実際に体験してみませんか？
町の農林業を担う若者や、一緒に古殿町を盛り上げていただける仲間を大募集中です。
まずはお気軽にお問い合わせください！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 古殿町役場 産業振興課 商工観光係
TEL 0247-53-4620 E-mail kanko@town.furudono.fukushima.
URL : <https://www.town.furudono.fukushima.jp/>

若者の地方体験交流 募集概要

あしかがし
栃木県足利市（人口：142,302人）

体験種目：地域づくり活動、農林漁業体験、暮らしイベント体験



（体験内容等）

- ・各種フィールドワーク（映像のまち、アート、里山くらし等）
- ・地域イベントの運営サポート（アートイベント「あしかがアートクロス」、門前マルシェなど）
- ・市内企業でのインターンシップ
- ・本市の移住定住に関する施策マーケティング調査

（受入期間） 令和4年4月25日～令和5年3月24日

（最寄りの交通機関・所要時間） JR両毛線足利駅ナカ（足利市移住定住相談センター）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 18歳以上の学生の方。地域活動に興味があり、人とふれあうことが好きな方。
- 応募締切 令和4年4月25日以降、随時申し込み
- 費用負担 参加に係る諸経費に対して5,000円/回をお支払いします。
- 宿泊施設 市内の宿泊施設（ゲストハウス等）をご紹介します。
- 食 事 各自
- そ の 他 動きやすく、作業できる服装をご用意ください。

（担当者から一言）

東京から東武伊勢崎線で約1時間、都内からのアクセスもよい足利市。まちなかには歴史を感じられる古民家も残り、20～30代のUターン者の飲食店、カフェ、ゲストハウスなども増えています。春には駅から歩いて回れる範囲でアートイベント「あしかがアートクロス」を開催し、日本最古の足利学校門前では門前マルシェを定期的で開催しています。年間60本を超える映画をはじめとした映像制作のロケ地にもなっています。大正から昭和にかけて織物のまちとして栄え、今も中小企業ですが、個性的なモノづくりのまちです。地方に積極的に関わりたい、自分のスキルを活かしたい、そんな若い皆さんのフレッシュなパワーを足利で試してみませんか？

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 足利市移住・定住相談センター「A i d a c c o（あいだっこ）」

TEL：0284-22-3434 E-mail：karariko.ashikaga@gmail.com

URL：http://www.kararikoturn.com



若者の地方体験交流 募集概要

ましこまち
栃木県益子町 (人口: 21,464 人)

体験種目: 暮らし・イベント体験
農林漁業体験



“ましこの暮らし” ご案内します

益子町は、「益子焼」と呼ばれる陶器の産地として国内外でその名を知られ、毎年春と秋に開催される陶器市は多くの観光客で賑わいます。

「益子焼」以外にも益子町にはいたる所に魅力がたくさん！なだらかに広がる田畑に小高い丘、春には水鳥が舞い降り、冬は薄氷に覆われる池、いちご、ぶどう、りんごなど里を彩る四季の恵み…。

初めて訪れる人にも、
どこか懐かしさを感じさせる町です。



(体験内容等)

参加者の希望に合わせたオーダーメイド型の町内ツアーです。

例: 町内エリア見学、空き家・空き地バンク登録物件見学、公共施設見学、先輩移住者訪問、農業体験 等

(受入期間) 通年 (毎月第2火曜日・陶器市開催期間・年末年始(12/29～1/3)を除く)
実施希望日の9:00～17:00の間

(最寄りの交通機関・所要時間)
真岡鐵道 益子駅下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 益子町外在住で、益子町への移住を検討されている方
- 応募締切 実施希望日の3週間前までに電話、メール、FAX、郵送等にてお申し込みください。
- 費用負担 無料 (交通費、飲食代、体験費用等は自己負担)
- 宿泊施設 自己負担
- 食 事 自己負担
- そ の 他 ツアー中の移動は原則公用車とします。

(担当者から一言)

観光では知り得ない、益子町の新しい顔を発見できるツアーです。
参加者のご希望に沿った内容で町内をご案内いたします。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名

益子町 移住サポートセンター (道の駅ましこ内) 渡辺 麻美 (わたなべ まみ)

TEL 0285-72-5530 E-mail iju@m-mashiko.com

URL : <http://www.town.mashiko.tochigi.jp/page/page002177.html>

若者の地方体験交流 募集概要

体験種目：地域づくり活動、
農林漁業体験

かとりし
千葉県香取市（人口：7.4万人）



歴史的景観が残る町並み



日本有数の農業地域

東京から車で1時間半。

小江戸の町並みを有する千葉県香取市は、伊能忠敬が財を成した場所として知られています。

伊能忠敬旧宅をはじめ、様々な歴史ある資源を有している一方で、少子高齢化により空き家となってしまった古民家が多く存在しています。

これらの課題をどのように解決することができるのか、それには地方創生において必要とされる「よそ者、若者、ばか者」の視点が必要です。外の視点を持ち、若さゆえの推進力とリスクを顧みず挑戦するマインドを持った意欲的な学生を香取市は求めています。

豊富な農作物があるのも香取市の特徴の一つ。日本有数の農業地域であるため、沢山の生産者が各々のこだわりを持った農作物の生産をしています。

しかし、ご存じの通り第一次産業は後継者不足が深刻です。ただ美味しい作物を作るだけではだめで、どのように農作物の付加価値をつけるのか。インターネットが発達し、消費者へダイレクトに農作物を届けることができる現代において、どのように自社の農作物をブランド化していくのか。

常識にとらわれず、柔軟な発想で農業の課題解決を私たちと一緒にしてみませんか？

（体験内容等）

- ・農家ツアー
- ・町並み見学/古民家活用ワークショップ
- ・現役協力隊との交流・意見交換

（受入期間）7月下旬～8月上旬（2泊3日もしくは3泊4日）

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 成田線「佐原駅」より徒歩10分（東京駅から電車で約90分、高速バスで約80分）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 大学生および大学院生（3大都市圏または政令指定都市内の在住者を特に希望します。）
- 応募締切 6月中旬～7月下旬（詳細は市HPをご確認頂くまたは下記担当までお気軽にお問合せください。）
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担 体験参加費・宿泊費等：無料
- 宿泊施設 ホステル小江戸（ゲストハウス）
- 食 事 市内飲食店等（一部参加者の費用負担有）
- そ の 他 詳細は市HP（移住定住）等で掲載予定

（担当者から一言）

香取市地域おこし協力隊の岡田です。私自身、昨年大学院生の時に香取市の地域おこし協力隊に着任し、新規事業の構築等を行っております。東京に近く様々な可能性を有しているここ香取市にて、学生の皆様が楽しく学ぶことができるようなカリキュラムを提供いたします。少しでも関心をもってくださいましたら、以下の連絡先までご連絡をいただけますと幸いです。皆様からのご応募を心よりお待ちしております。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 香取市 地域おこし協力隊 岡田天太（おかだてんた）

香取市 経営企画部 企画政策課 政策班 堀越智之（ほりこしともゆき）

TEL0478-50-1206（市企画政策課 直通） E-mail seisaku@city.katori.lg.jp

URL：http://www.city.katori.lg.jp/government/plan_policy/ijuu_teijuu/index.html



～ 糸魚川で暮らす働く応援プロジェクト ～ 自然豊かな環境で滞在型インターンシップをしてみませんか？

（体験内容等）

- 農業体験（6～10月） ■ 養鶏・酪農・畜産体験（6～2月） ■ 林業体験（6～11月）
- 漁業体験（6～12月） ■ 手づくり作家体験（6～3月） ■ わら細工体験（10～12月）
- 農家レストラン体験（6～3月） ■ ホテル・スキー場・スキー学校スタッフ体験（6～3月）
- 市内企業見学及び就業体験（6～3月） ■ その他、実施時期に応じた地域行事参加 など

（受入期間） 6月～3月（1週間以上 1か月以内）

（最寄りの交通機関・所要時間）

北陸新幹線 JR糸魚川駅 下車（東京駅から約2時間、糸魚川駅から徒歩5分）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 新潟県外の方でIターン・Uターンを検討している大学生や若者
- 応募締切 実施希望日の概ね1か月前まで
- 費用負担 ■ 現地までの交通費・食費・生活用品等：実費負担
 ■ 宿泊費：不要
- 宿泊施設 活動の拠点となる、地域内の民宿・ゲストハウス・受入れ先が用意する住居等に滞在いただきます。
 参加者同士での共同生活になる場合もあります。
- 食 事 自己負担あり。基本的には自炊ですが、応相談です。
- そ の 他 詳しくは、右下の二次元コード（糸魚川市ホームページ内「糸魚川で暮らす働く応援プロジェクト」）
 からご確認ください。

（担当者から一言）

新潟県の最西端に位置する糸魚川市には、国石「ヒスイ」をはじめとした様々な種類の石や、ユネスコ世界ジオパーク認定の豊かな自然環境など、神秘的で魅力ある地域資源が豊富にあります。滞在型インターンシップでは、地域の就業体験や人々との交流を通じて、特色ある技術を学びながら大自然を満喫できます。お気軽にお問い合わせください。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名：新潟県糸魚川市 総務部企画定住課人口減対策係（山田）
TEL：025-552-1511 E-mail：kikaku@city.itoigawa.lg.jp
URL：http://www.city.itoigawa.lg.jp/item/20610.htm



若者の地方体験交流 募集概要

新潟県 ^{じょうえつし} 上越市 (人口: 186,805 人)

体験種目: 農林漁業体験



(体験できる農業分野)

- 1 水稲: 耕うん・代掻き・田植え・稲刈り など
- 2 園芸: 定植・収穫・選別・箱詰め など
- 3 果樹: 剪定・収穫・棚補修 など

(受入期間)

通年 (2泊3日を基本として実施) ※冬期間は体験できる内容が限られます。

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線 上越妙高駅 下車 (東京駅から約2時間)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件: 上越市での就農を考えている人
- 応募締切: 体験希望日の2~3週間前まで (目安)
※体験したい分野を踏まえ、受入先農家などと相談するため、お早めにご連絡ください。
- 費用負担: 市外から参加する満50歳未満 (中山間地域では満61歳未満) の人は、次のとおり参加に要する費用を支援します。
交通費補助: 当市までの移動に要する交通費の1/2 (補助上限額1万円)
宿泊費補助: 市内の宿泊施設を利用した場合に宿泊費の1/2 (補助上限額4千円/1泊)

(担当者から一言)

就農を検討している人が実際に当市へ来て、農業体験を行うことにより、農業の楽しさ・大変さを経験し、当市で就農した時のイメージを持ってもらいたいと考えています。是非お気軽にお問合せください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県上越市 農林水産部 農政課 薩美 透 (さつみ とおる)

TEL : 025-520-5749 MAIL : nousei@city.joetsu.lg.jp

URL : <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/joetsu-agri-portal/nougyoutaiken.html>





（体験内容等）

珠洲市内の企業等の課題解決や新たな事業展開に向けてアイデアを出し合い、試行錯誤しながら進める、実践的なプログラムです。

▶これまでのプログラム例：宿泊施設での体験＆宿泊プログラム企画／農業法人で生産した野菜を使ったレシピの考案＆発信／珠洲で暮らしはたらく魅力を伝える企業紹介記事の作成

（受入期間）

（最寄りの交通機関・所要時間）

- 羽田空港＝飛行機（約1時間）⇒のと里山空港＝乗合タクシー（約45分）⇒珠洲市
- JR金沢駅＝特急バス（約3時間）⇒珠洲市

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 大学生、社会人
- 応募締切 詳細は下記のお問合せ先 URL をご覧ください。
- 費用負担 現地との往復交通費及び活動期間中の生活費は自己負担
- 宿泊施設 珠洲市内で調整（無料）※ただし寝具はご自身で手配（持込又は自己負担でレンタル）
- 食 事 自炊等（自己負担）
- その他 滞在中の市内移動は事務局で対応可。活動支援金あり（応相談）。

（担当者から一言）

珠洲市は、石川県・能登半島の最先端に位置する本州で最も人口の少ない市です。世界農業遺産にも認定されている豊かな里山里海の原因風景や文化を色濃く残しながらも、「奥能登国際芸術祭」やSDGsなど、先進的な取り組みに挑戦する、なつかしくて新しいまちです。地域と繋がってみたい方のチャレンジの場として、また、将来、地方での暮らしを考えている方のトライアルステイとして、この機会をご活用ください。

（お問合せ先）

すず里山里海移住フロント（事務局：珠洲市役所企画財政課） 担当：杉盛

TEL：0768-82-7726 E-mail：iju@city.suzu.lg.jp

URL：https://sutto-zutto.com/jissen_int_gaiyo/



若者の地方体験交流 募集概要

福井県 おおい町（人口：8,089人）

体験種目：農林漁業体験



（体験内容等）

「おおい町一次産業体験事業」により、町外の方が、町で一次産業の体験を望む際、町内の農林漁家の方々（登録制）が受け皿となり、体験の機会を提供する。町は、体験申込の窓口となって、参加希望者から希望する体験の内容等を聞き取り、申込受付～受入先のマッチングを行う。

○実施時期 通年

○実施内容 ハウス野菜栽培・収穫・販売、露地野菜等栽培・収穫・販売、水稻、観光農園運営、林業、漁業体験等

○受入人数 1～20名（受入先により異なる。）

（受入期間）詳細はお問い合わせ願います。

（最寄りの交通機関・所要時間）

J R小浜線 若狭本郷駅下車 おおい町役場まで徒歩 5 分

※（名古屋方面）：～新幹線米原駅～（特急）～敦賀駅～（普通列車）～若狭本郷駅

（大 阪方面）：～東舞鶴駅～若狭本郷駅

京都－東舞鶴（東舞鶴駅～若狭本郷駅は J R 利用）

（応募要件・注意事項）

○ 参加要件 町外に在住する 18 歳以上の方

○ 応募締切 随時募集

○ 費用負担 現地までの交通費：一部実費補助

食事代、宿泊費：自費「一次産業活動拠点施設」（300 円／日）の利用可能

○ 宿泊施設 町内宿泊施設

○ 食 事 各自対応

○ そ の 他 申込受付後、受入先との調整を行います。

（担当者から一言）

おおい町は若狭湾国定公園に面しており、釣りや海水浴場・ハイキングコースを備えた赤礁崎オートキャンプ場などがあり、自然豊かでアウトドア好きに最適な町です。おおい町に来て漁業・農業の体験を通じて、その魅力の一端に触れていただくことで、おおい町のフォロワーやインフルエンサーの拡大を図ることを目的としています。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 おおい町 農林水産課 林 亜久里 吉原 徳行

TEL：0770-77-4055（直通） E-mail：nousui@town.ohi.lg.jp

URL：https://www.town.ohi.fukui.jp/dept/ooicyou/nousui/index.html



若者の地方体験交流 募集概要

こすげむら
山梨県小菅村 (人口：670 人)

体験種目：地域づくり活動
農林業体験



(体験内容等)

- 神社祭典への参加
- 多摩川源流体験教室のインストラクター体験
- その他地域行事や多摩川源流大学の実習等への参加 (要望に応じて追加・変更等は別途ご相談させていただきます)

(受入期間) 8月上旬～9月下旬 ※期間中2週間程度

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 青梅線 奥多摩駅下車 西東京バス 小菅の湯行 小菅の湯停留所 (約 60 分)
JR 中央線 大月駅下車(※) 富士急行バス 小菅の湯行 小菅の湯停留所 (約 60 分)
※ 時間帯によっては猿橋駅からも乗車可能です

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 多摩川源流域の地域づくりに興味があり、積極的に取り組める人。人と関わるのが好きな人。
- 応募締切 7月22日(金) 必着※別途の参加申込書に必要事項を記載の上、下記担当者までメールにて提出
- 費用負担 ・現地までの交通費：自己負担(新宿から電車とバスで片道 2,000 円程度)
・食事代：自己負担 ・宿泊費：不要
- 宿泊施設 受入側が用意。
- 食 事 基本的に宿泊施設で自炊。
- そ の 他 虫よけ・防寒のため長袖・長ズボンを用意してください。

(担当者から一言)

小菅村は「東京から一番近い村」で周囲を豊かな自然と3つの峠に囲まれた小さな谷合の村です。陽気で働き者の村民の皆さんや村に移住してきた若者たち、村内で活動する大学生たちと一緒に汗を流しながら、小菅村にあなたの「居場所」を作ってみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 NPO 法人多摩源流こすげ 事務局 山下春奈
TEL 0428-87-7055 E-mail info@npokosuge.jp
URL : <https://npokosuge.jp/project>

若者の地方体験交流 募集概要

体験種目：地域づくり活動
農林漁業体験
就業体験

なかのし
長野県中野市（人口：42,660人）



※写真は令和3年度に実施した「信州つなぐラボ」プロジェクトの様子

（体験内容等）

- 地域住民との対話を通じた地域活性化の課題掘り起こしから解決策の推進まで。
- 農産物加工施設で商品化する農産物などの生産・加工・流通・情報発信および不随する業務。
- SNSなどを通じて中野市の魅力を全国にPRするプロモーション活動など。

（受入期間） 1～30日程度（期間や活動内容などにより異なりますが、ご要望に応じて柔軟に対応可能です）

（最寄りの交通機関・所要時間）

長野電鉄長野信州中野駅下車、またはJR北陸新幹線飯山駅（東京駅から新幹線利用で約2時間）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 大学生及び大学院生（休学者も含む）※地域活動に貢献できる経験やスキルをお持ちの方優遇
- 応募締切 1次募集：7月20日（水）必着 ※先着順で随時選考します（応募書類や応募方法などは、下記担当者までメールでご連絡下さい。7月20日以降も受付可能な場合や2次募集予定あり。）
- 費用負担 参加費用：無料（現地までの交通費は自己負担）
- 宿泊施設 ZENYA（関係人口交流拠点）、コテージ・キャンプなど（宿泊費は、施設により無料または自己負担）
- 食 事 一部施設は自炊可能な場合あり（自己負担）※食材は各自用意（無償提供の場合あり）
- そ の 他 作業で汚れてもよい服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途ご連絡します。

（担当者から一言）

中野市は、商業施設が充実する市街地と段々畑が広がる農業が盛んな地域があり、志賀高原、野沢温泉、善行寺、などの有数の観光地へ車で30分前後とアクセスが良く、二拠点生活や移住候補地としても人気急上昇中です。近年、住民参加を促しながら地域活性化に着手し始めており、今後実施を予定している様々な地域活性化プロジェクトにご参加いただきます。希望者には、海外経験豊富な担当者による英語学習コーチングも提供可能です。

1（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 長野県中野市 地域おこし協力隊 藤田 修（ふじた おさむ）
TEL 080-7976-7599 E-mail nakanoshi.fujita@gmail.com
URL : <https://www.city.nakano.nagano.jp/>

若者の地方体験交流 募集概要

なんたんし
京都府南丹市（人口：30,708人）

体験種目：地域づくり活動
農林漁業体験



（体験内容等）

- ・農林業体験（田植え、稲刈り、野菜植えつけ・収穫、草刈り、木こり体験）
- ・地域文化体験（しめ縄づくり、郷土料理）
- ・地域行事体験（お祭り）

（受入期間） 4月1日～3月31日

（最寄りの交通機関・所要時間）

J R山陰本線（嵯峨野線）園部駅下車 りんバス又は京阪京都交通「市役所前」下車（京都駅から約45分）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 農山村地域への移住を希望される方、農山村地域での田舎暮らしを体験したい方、農山村地域での起業・就業を希望される方
- 応募締切 随時募集
- 費用負担 参加費用なし（ありの場合もあります。）
- 宿泊施設 自己負担
- 食 事 自己負担
- そ の 他 作業できる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途連絡します。

（担当者から一言）

面積が広い分だけ、仕事の幅も広い南丹市。狩猟やジビエ料理のお店をされている方から地域内外の企業に勤める方など、働き方だけでなく、地域ごとの暮らしそのものが多様であることが南丹市の特徴です。美山町の「かやぶきの里」は、年間を通して国内外から数多くの観光客が訪れるので、観光産業も盛んです。JR 京都－園部間も快速電車で37分。園部始発が多く電車で座りながらゆったり通勤できるのも南丹市のプチ自慢！

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 京都府南丹市 地域振興課 大狩（おおがり）

TEL 0771-68-0019 E-mail chiiki@city.nantan.lg.jp

URL : <http://www.nancla.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

かわかみむら
奈良県川上村（人口：1,156人）

体験種目：地域づくり活動
農林漁業体験



未来を、うるおす。
奈良 川上村



（体験内容等）

- ・川上村を学ぶレクチャー（座学、源流部の視察、大滝ダムレクチャー、林業レクチャー等を予定）への参加。村内機関でのインターン。地域行事への手伝い、参加。
- ・インターンシップを経ての学生自身のネクストアクションの発表（最終日）。
- ・インターンシップ Facebook ページでの活動内容の発信。
- ・ご応募された方のご希望も最大限反映します。

（受入期間） 14日間 8月9日（火）～ 8月22日（月）

（最寄りの交通機関・所要時間）

近鉄電車吉野線 大和上市駅下車 やまぎバス、（又はスマイルバス、ゆうゆうバス）川上村役場前下車
（乗車時間約30分）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 7月22日（金）必着 指定の参加申込書に必要事項を記載の上、下記担当者まで郵送又はメールで申し込んでください。
- 費用負担 参加費用なし
- 宿泊施設 公共施設（コテージ）費用負担なし
- 食 事 自炊 自己負担（費用相当分の補助あり）
- そ の 他 作業ができる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途ご連絡します。

（担当者から一言）

川上村は500年の歴史を持つ吉野林業の地で、大滝・大迫ダムと緑のダムを抱える水がめの村です。吉野川・紀の川の源流から清らかな水を流域に届け続ける村づくりをしています。過疎地域における行政の取組や地域のうごき、林業や環境保全に関心ある方をお待ちしています。

（お問合せ先）

奈良県川上村 水源地課 奥谷 光平（おくたに こうへい）
TEL 0746-52-0111 E-mail suigenchi@vill.nara-kawakami.lg.jp
URL : <https://www.vill.kawakami.nara.jp/source/docs/2017020700146/>

若者の地方体験交流 募集概要

みさきちょう
岡山県美咲町 (人口：13,337人)

体験種目：農林漁業体験



体験研修から林業を実感してみませんか？

(体験内容等)

- 林業体験 フォレスターによるデモンストレーションと林業機械（チェーンソー、重機、林内作業車）の作業体験等を行います。
- 意見交換会 森林組合職員、林業者、林業事業体と就業・生活・Iターンについてや、町の移住・定住について個別相談を行います。

(受入期間) 7月～12月の期間で3回程度開催予定（1日間）

(最寄りの交通機関・所要時間)

J R津山線 亀甲駅 徒歩3分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 林業で働くことに興味のある方
- 応募締切 開催日の10日前までにメール、FAX、TELにて申し込みください。
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担
宿泊費：自己負担
食事代：昼食代1,500円程度
- 宿泊施設 自己負担（お試し暮らし住宅の利用可：限定1組のみ）
- 食 事 昼食のみ（弁当）
- そ の 他

(担当者から一言)

町内の若手林業者を中心に「担い手部会」を結成しています。担い手部会は情報交換による交流、新規就業者や移住者との協力体制を作っています。美咲町で林業の「未来」をつくりましょう！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 美咲町 産業観光課 林田 祐樹（はやしだ ゆうき）
TEL 0868-66-1118 E-mail sangyou@town.okayama-misaki.lg.jp
URL : <https://www.town.misaki.okayama.jp/soshiki/sangyokanko/>



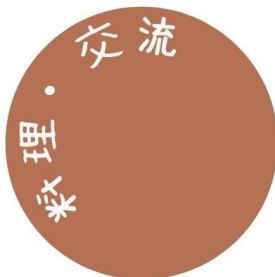
若者の地方体験交流 募集概要

まるがめし
香川県丸亀市（人口：約 200 人）

体験種目：農業漁業体験



大4の学生さんが来島（秋）



（体験内容等）

- ① 地元農家畑にて農作業への参加（種まき・耕耘など、時期により作業は異なる）＆調理体験
- ② 地元のおばちゃんたちとの料理体験
- ③ 王頭山・心経山の登山道整備 など

（受入期間） 通年

（最寄りの交通機関・所要時間）

備讃フェリーにて丸亀港から大型フェリー40分、小型高速船20分 ※丸亀駅から丸亀港までは徒歩10分

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 就活前・就活中で地方でのキャリアに興味のある方、離島での暮らし・農業・過疎地支援に興味のある方
- 応募締切 各宿泊施設との担当者との打ち合わせの上、体験実施1週間前
- 費用負担 島までの交通費、宿泊費（宿泊施設により異なる）、体験料
- 宿泊施設 島内の宿泊施設
- 食 事 宿泊施設による。長期滞在など自炊を前提とする場合は事前に連絡。
- その他 長袖長ズボン・軍手・帽子・汚れてもいい服、宿泊を伴う場合は寝間着もご持参ください

（担当者から一言）

島は少子高齢化・過疎化の最先端のような場所です。とはいえ、透き通るような海、きれいな星空、澄んだ空気や自然あふれる場所でもあります。離島や田舎での暮らしを体験してみたいという方はもとより、就活に備えて進路に迷う学生さんもぜひ一度足をお運びくださいませ。島のおっちゃん・おばちゃん、また若い移住者と、日頃出会えない人々とのコミュニケーションで何かきっと新たな気づきがあるはずです。（26歳移住者・かがわ暮らし応援隊・唐崎）

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 讃岐広島・小手島・手島活性化協議会事務局（広島市民センター） 山田・唐崎
TEL 0877-29-2030 E-mail hiroshima-se@city.marugame.lg.jp
URL : <https://www.marugame-happylife.jp/islands/about/hiroshima/>